



ISAK

beautiful happy home

サンドラ・イサクソン率いるISAKより、スカンジナビアテイストのキッチン・インテリアの新コレクション「ミッドナイトサン」が登場しました。



ミッドナイトサンは、シンプルでシックなモノトーンを基調とした、少し大人なコレクション。

北欧の人達にとって、かけがえのない存在である太陽からインスピレーションを受けたデザインです。夏と冬、白と黒、そして光を闇を象徴するブラックxホワイトの印象的なモチーフ。

サンドラと彼女の家族の生活を映し出したファーストコレクションに選ばれた琺瑯や陶磁器のアイテムは、どれも日々の生活に使いやすい、実用的なアイテムです。



●デザイナー: サンドラ・イサクソン

 **Isak**

beautiful happy home

サンドラ・イサクソンは、グラフィックデザインとイラストレーションの修士学位を持つスウェーデン人アーティストです。

自然をリスペクトし、森や木や花、動物、鳥のモチーフを多く用いています。自然の中で時間を過ごすことが私たちにとって一番の幸せ。また未来を担う子供たちにとっても、自然を身近に感じる事がとても大切だと考えています。「自然」と「家族」は、サンドラにとって最大のテーマです。



プライベートでは、3人の男の子のママ。

サンドラにとって、家族や子供はかけがえのない存在です。良いデザイン、良い品質の製品を作る事、そして使う事が、未来を担う子供たちへのメッセージとなると信じています。

現代のモダンなホームにマッチする新しいノルディックデザインです。



●こだわりのナイフ、チーズスライサー



スウェーデンの食文化において、バターナイフは特別な意味を持ちます。ヨーロッパの他国では、食卓で各自がそれぞれのバターナイフを使う習慣がありますが、スウェーデンでは食卓では1つのバターナイフを全員で共有することが一般的です。このことから、バターナイフは「共有」「親和」「協調」を象徴するアイテムとされています。

●ノルウェーのビョルクルンド社のブレード



ISAKナイフ、スライサーに使用されているスチール製のブレード部分は、1925年に世界で初めてチーズスライサーの製造を始めたノルウェーの老舗メーカー、ビョルクルンド社によるものです。ビョルクルンド社はノルウェー唯一のスライサー製造工房で、同社の手掛ける刃は、現在世界一のクオリティと称され、世界中のメーカーに製品提供を行っています。

●イギリスでハンドカーブされた白樺材の持ち手

持ち手の木製部分は、イギリスのウェスト・サセックスに工房を構えるピーター・ウェスト氏による1点ずつのハンドカーブです。

素材には北欧を象徴する白樺材を用い、できるだけ木の本来の素材感を残すため表面塗装は敢えて避けたつくりとなります。長い年月使用していく中で、次第にあめ色に変化していく過程をお楽しみください。

